

三菱一号館美術館 開館記念展〈I〉

マネとモダン・パリ

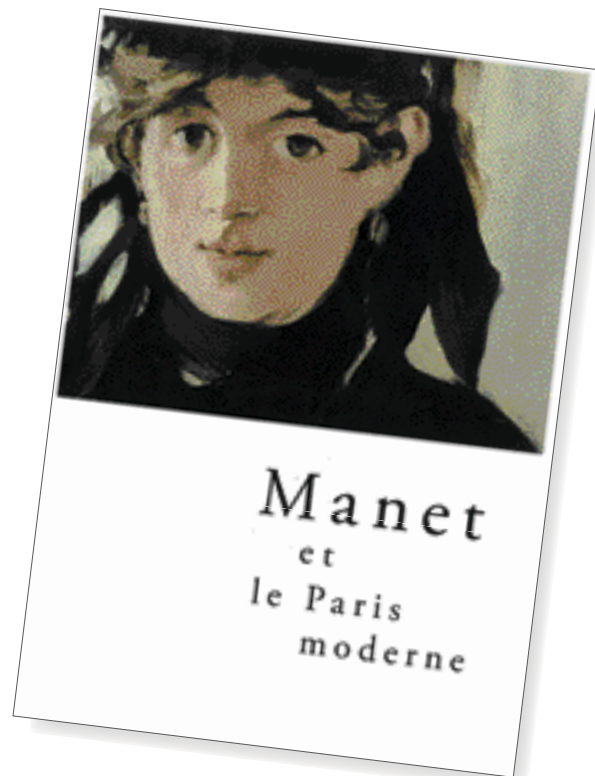
Manet et le Paris moderne

ほぼ4年の準備期間を経て開館記念展として催された本展は、共同企画者としてのオルセー美術館、そしてフランス国立図書館をはじめとする内外の美術館、個人所蔵家の全面的な協力を得た。基本テーマとして、これまで我が国では大規模な回顧展が無かった近代美術史上の最重要画家のひとりマネに焦点を当て、これを1) マネの生涯にわたる作品の展開を示すこと 2) マネの芸術と近代都市パリとの関係を探ること、という二つの観点から纏めた。

高橋明也との共同コミッショナーとしてオルセー美術館主任学芸員カロリーヌ・マチューを迎え、マネ作品を含む出品作品の重要な部分、とりわけ「モダン・パリ」というテーマに関わる作品を同美術館の所蔵作品を用い、他方、マネ作品の多くを世界各国の美術館や個人コレクターの所蔵作品で構成した。カタログ執筆に関してはオルセー美術館と三菱一号館美術館の共同作業となり、一部にマネ作品の専門家として第一人者である美術史家ジュリエット・ウイilson=パローの協力を得ることができた。

油彩、デッサン、建築図面、彫刻といった多岐にわたる素材の作品を含め、計180点あまりで構成された展覧会は、マネの芸術的展開とオスマン男爵の都市計画による変貌するパリの様子を絡めて、小部屋ごとに巧みに展示された。展示室の細かなレイアウトに沿ったこうした展示は、全体として以後の一号館美術館の展示の原型の一つとなるような有機的で変化に富む展示空間を示したと言える。

また、展覧会与連携して会期中に開催された国際シンポジウム「エドゥアール・マネ再考—都市の中の芸術家—



「マネとモダン・パリ」カタログ

は、本展開催に伴い東京大学グローバルCOE「共生のための国際哲学教育研究センター」(UTCP)との共催で開かれたものである。ここでは、カロリーヌ・マチュー、ジュリエット・ウイilson=パロー、三浦篤(東京大学)、長谷川祐子(東京都現代美術館)、高橋明也など、内外の研究者たちによって、マネおよび同時代の都市文化を巡る諸テーマについて、連続した高い水準の発表と討議が行われ、学術的かつアクチュアルな問題定義の場が展覧会会期中の丸の内に生み出された。これもまた、本展覧会の成果の一つと言えるだろう。

最終的に300,000人あまりの入場者を記録したこの展覧会は、開館記念展としては異議を差し挟む余地のない成功であった。しかしそれ以上に、三菱一号館美術館がきわめ



「マネとモダン・パリ」開会式



「マネとモダン・パリ」内覧会

開館日数：98日
入場者数：304,206人

メディア掲載：掲載記事合計数 792
(新聞掲載件数 520 雑誌掲載件数 236 TV・ラジオ掲載件数 16 WEB掲載件数 20)



「マネとモダン・パリ」ポスター

て学術性の高い国際規模の展覧会を組織する能力と目的性をもつ美術館であることを、開館と同時に示すことができたのが重要である。他方、この規模と質の展覧会を支えるためには、マネージメント分野の経験と組織をさらに充実させなければならないことが確認されたこともまた、今後の美術館運営のための大きな収穫であった。

会 期：2010年4月6日(火) - 2010年7月25日(日)
主 催：三菱一号館美術館、読売新聞社、NHK、NHKプロモーション

共同企画：オルセー美術館

後 援：外務省、フランス大使館

特別協力：フランス国立図書館

協 力：日本航空、大日本印刷

イベント：

講演会

会場：コンファレンススクエアM+(エムプラス)

• 2010年4月21日(水) 19:00-20:30

講師：島田紀夫(ブリヂストン美術館館長)

• 2010年5月19日(水) 19:00-20:30

講師：高橋明也(三菱一号館美術館館長)

国際シンポジウム

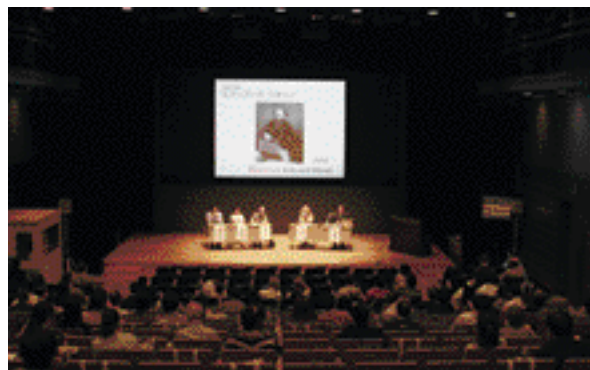
「エドゥアール・マネ再考—都市の中の芸術家—」

会場：丸ビルホール

2010年6月27日(日) 10:00-18:00

主催：三菱一号館美術館、東京大学グローバルCOE「共生のための国際哲学教育研究センター」(UTCP)

後援：日仏美術学会



国際シンポジウム

協力：読売新聞社、NHKプロモーション

助成：財団法人吉野石膏美術振興財団

- 「空間と人物—マネの造形文法を巡って」
高橋明也(三菱一号館美術館館長)
- 「マネの時代におけるオスマンのパリ」
カロリーヌ・マチュー(オルセー美術館主任学芸員)
- 「マネの『パリ生活情景』—アトリエからアトリエへ」
ジュリエット・ウィルソン=バロー(美術史家)
- 「『フォーリー・ベルジェールのバー』再考」
三浦篤(東京大学教授/UTCP)
- 「マネと現代アート」
長谷川祐子(東京都現代美術館チーフキュレーター)
- 全体討議



『国際シンポジウム「エドゥアール・マネ再考—都市の中の芸術家—」報告書』

※後日、『国際シンポジウム「エドゥアール・マネ再考—都市の中の芸術家—」報告書』(監修：高橋明也・三浦篤、発行：三菱一号館美術館)が刊行された。

丸の内アートサロン

- 「19世紀パリ、芸術家たちの交流」～パリのカフェにて～
講師：林綾野(キュレーター・アートキッチン代表)
2010年6月17日(木) 19:00-20:30
- 展覧会を語る「マネとモダン・パリ」
講師：杉山菜穂子(三菱一号館美術館学芸員)
2010年6月24日(木) 14:00-15:30

出品目録

データは以下の順に記した。

No. 作家名 タイトル 制作年 所蔵

I. スペイン趣味とレアリズム： 1850-60年代

I-1 エドゥアール・マネ サラマンカの学生たち 1860年 神奈川、ポーラ美術館

I-2 エドゥアール・マネ 水浴する女(髪を整える裸婦) 1857-1860年頃 パリ、フランス国立図書館

I-3 エドゥアール・マネ 小さな騎士たち 1862年 パリ、フランス国立図書館

I-4 エドゥアール・マネ 帽子とギター(マネによる14点の腐蝕銅版画集のための表紙) 1862年 パリ、フランス国立図書館

I-5 エドゥアール・マネ ローラ・ド・ヴァランス 1862年 / 1867年以降に加筆 パリ、オルセー美術館

I-6 エドゥアール・マネ ローラ・ド・ヴァランス 1862年 パリ、オルセー美術館(ルーヴル美術館素描版画部門管理)

I-7 エドゥアール・マネ 死せる闘牛士(死せる男) 1863-1864年 / 1865年(切断と改変) ワシントン、ナショナル・ギャラリー

I-8 エドゥアール・マネ 闘牛 1865-1866年 パリ、オルセー美術館

I-9 エドゥアール・マネ ジブシーたち 1862年 パリ、フランス国立図書館

I-10 エドゥアール・マネ 異国風の花(マンティエリャを被る女) 1868-1869年 パリ、フランス国立図書館

I-11 エドゥアール・マネ スペインの舞踏家 1879年 東京、村内美術館

I-12 エドゥアール・マネ 扇を持つ女(ジャンヌ・デュヴァルの肖像) 1862年 ブダペスト美術館

I-13 エドゥアール・マネ 街の歌い手 1862年頃 ボストン美術館

I-14 エドゥアール・マネ 大道芸人たち 1862年? パリ、フランス国立図書館

I-15 エドゥアール・マネ 少年と犬 1862年 パリ、フランス国立図書館

I-16 エドゥアール・マネ 気球 1862年 パリ、フランス国立図書館

I-17 エドゥアール・マネ テュイルリー公園にて 1861年 ロンドン、個人蔵(ピムズ・ギャラリーに寄託)

I-18 エドゥアール・マネ テュイルリー公

園の一隅 1862年頃 パリ、フランス国立図書館

I-19 エドゥアール・マネ 正面から見たボードレールの肖像(第3版) 1869年 パリ、フランス国立図書館

I-20 エドゥアール・マネ オランピア(大判) 1867年 パリ、フランス国立図書館

I-21 エドゥアール・マネ オランピア(小判) 1867年 パリ、フランス国立図書館

I-22 エドゥアール・マネ(に基づく) オランピア 1867年 パリ、フランス国立図書館

I-23 エドゥアール・マネ オランピアのための習作 1862-1863年 パリ、フランス国立図書館

I-24 エドゥアール・マネ オダリスク 1862-1868年 パリ、オルセー美術館(ルーヴル美術館素描版画部門管理)

I-25 アルフォンス・ルグロ エドゥアール・マネ 1863年 パリ、プティ・パレ美術館

I-26 エドゥアール・マネ エミール・ソラ 1868年 パリ、オルセー美術館

I-27 エドゥアール・マネ テオドール・デュレの肖像 1868年 パリ、プティ・パレ美術館

I-28 エドゥアール・マネ プルチネッタ 1874年 パリ、フランス国立図書館

II. 親密さの中のマネ： 家族と友人たち

II-1 エドゥアール・マネ メキシコ皇帝マクシミリアンの処刑 1868年 パリ、フランス国立図書館

II-2 エドゥアール・マネ 肉屋の前の行列、パリ包囲戦1870-1871年 1870-1871年 パリ、フランス国立図書館

II-3 エドゥアール・マネ バリケード 1871年頃 東京、国立西洋美術館

II-4 エドゥアール・マネ 内戦、1871年パリ・コミューンの光景 1871-1874年 パリ、フランス国立図書館

II-5 ギュスターヴ・ブーランジェ パリ・コミューンのひとこま、コンコルド広場 1871年 パリ、カルナヴァレ美術館

II-6 エドゥアール・マネ アルカシオンの室内 1871年 ウィリアムズタウン、クラーク美術研究所

II-7 エドゥアール・マネ 燕 1873年 チュリヒ、ビュルレ・コレクション

II-8 エドゥアール・マネ 浜辺にて 1873

年 パリ、オルセー美術館

II-9 エドゥアール・マネ 温室のマネ夫人 1879年(1876年?) オスロ、国立美術館

II-10 ベルト・モリゾ テラスにて 1874年 東京富士美術館

II-11 エドゥアール・マネ エドガー・アラン・ポーの肖像 1860-1862年 パリ、フランス国立図書館

II-12 エドゥアール・マネ エドガー・アラン・ポーの詩『大鴉』(ステファヌ・マラルメ仏訳)の挿絵 1874-1875年(1875年刊行) 東京、国立西洋美術館
-1 表紙、鴉の頭部
-2 蔵書票、鴉の飛ぶ姿
-3 ランプの下で
-4 窓辺にて
-5 胸像の上の大鴉
-6 椅子

II-13 エドゥアール・マネ カラスの頭部と犬の習作 1875年 パリ、フランス国立図書館

II-14 エドゥアール・マネ ステファヌ・マラルメ詩集『半獣神の午後』初版のための挿絵 1876年 パリ、フランス国立図書館
-1 ニンフたち
-2 ぶどうの房
-3 半獣神
-4 蔵書票

II-15 エドゥアール・マネ すみれの花束をつけたベルト・モリゾ 1872年 パリ、オルセー美術館

II-16 エドゥアール・マネ ヴェールを被ったベルト・モリゾ 1872年 ジュネーヴ、プティ・パレ美術館

II-17 エドゥアール・マネ パラ色のくつ(ベルト・モリゾ) 1872年 財団法人ひろしま美術館

II-18 エドゥアール・マネ 横たわるベルト・モリゾの肖像 1873年 パリ、マルモッタン美術館

II-19 エドゥアール・マネ 扇を持つベルト・モリゾ 1874年 リール美術館(オルセー美術館より寄託)

III. マネとパリ生活

III-1 アンリ・レーマンに帰属 セーヌ県知事オスマン男爵 パリ、カルナヴァレ美術館

III-2 スタニスラス・レピーヌ モンマルトル、サン=ヴァンサン街 1860年頃 パリ、オルセー美術館

III-3 イポリット・バイヤール(あるいはルイ=アドルフ・アンペール・ド・モラル) パリ、旧シャトレ広場のラ・フォンテーヌ・ド・パルミエ 1851年 パリ、オルセー美

| | | |
|--|---|---|
| 術館 | III-19 アンリ・ラブルースト サント=ジュヌヴィエーヴ図書館の閲覧室(透視図) 1842年 パリ、オルセー美術館 | オルセー美術館 |
| III-4 イポリット・バイヤール(あるいはルイ=アドルフ・アンペール・ド・モラール) パリ、コンコルド広場 1852年頃 パリ、オルセー美術館 | III-20 ジャック=イニャス・イットルフ パリ帝室サーカス(正立面図) 1852年頃 パリ、オルセー美術館 | III-37 エメ・ミレー アポロン、ダンスと音楽 1865年 パリ、オルセー美術館 |
| III-5 イポリット・バイヤール(あるいはルイ=アドルフ・アンペール・ド・モラール) パリ、ラリボワジュール病院前の工事 1852年頃 パリ、オルセー美術館 | III-21 マックス・ベルトラン 1855年万国博覧会の産業館(透視図) 1854年 パリ、オルセー美術館 | III-38 ウジェーヌ・ルケンヌ ペガサスを引き留める「名声」 1865年 パリ、オルセー美術館 |
| III-6 イポリット・バイヤール(あるいはルイ=アドルフ・アンペール・ド・モラール) パリ、建設中のポン・ヌフ 1852年 パリ、オルセー美術館 | III-22 マックス・ベルトラン 1855年万国博覧会の産業館(断面図) 1854年 パリ、オルセー美術館 | III-39 ウジェーヌ・ルケンヌ ペガサスを引き留める「名声」 1865年 パリ、オルセー美術館 |
| III-7 イポリット・バイヤール(あるいはルイ=アドルフ・アンペール・ド・モラール) セーヌ河岸、ノートル=ダム大聖堂方向を望むパリ情景 1852年 パリ、オルセー美術館 | III-23 ジュスト・リッシュ 1878年万国博覧会のシャン・ド・マルス駅(正立面図) 1878年 パリ、オルセー美術館 | III-40 ジャン=バティスト・カルポー 舞踏の精、第一番 1872-1910年の間 パリ、オルセー美術館 |
| III-8 エドゥアール・バルデウス グランド・ギャラリー西側の取り壊し、ルーヴル美術館 1865年12月 パリ、オルセー美術館 | III-24 ジュスト・リッシュ 1878年万国博覧会のシャン・ド・マルス駅(側面図) 1877年 パリ、オルセー美術館 | III-41 フランソワ・ジュフロワ 調和 1865年 パリ、オルセー美術館 |
| III-9 ヨハン・バルトルト・ヨンキント パリ、セーヌ川とノートル=ダム大聖堂 1864年 パリ、オルセー美術館 | III-25 ウジェーヌ=エマニュエル・ヴィオレ=レ=デュック ファイアンス陶器で外装された鉄骨構造の家 1871年 パリ、オルセー美術館 | III-42 シャルル・ギュムリー 詩 1866年頃 パリ、オルセー美術館 |
| III-10 ポール・ゴーガン イエナ橋とセーヌ川、雪景色 1875年 パリ、オルセー美術館 | III-26 アドルフ・アルファン 『パリの散歩道』 1867-1873年 パリ、オルセー美術館 | III-43 シャルル・ギュムリー 調和 1866年頃 パリ、オルセー美術館 |
| III-11 ポール・シニャック ジェヌヴィエール工街道 1883年 パリ、オルセー美術館 | III-27 フェリックス・ナルジュ 『パリ市建設のモニュメント：1850-1880年』 1882年 パリ、オルセー美術館 | III-44 ルイ=エミール・デュランデル マスク、1875年、「新オペラ座、装飾彫刻」のための写真挿図 1875年 パリ、オルセー美術館 |
| III-12 ヴィクトール・バルターール パリ、サン=トーギュスタン聖堂(正立面図) 1868年頃 パリ、オルセー美術館 | III-28 ヴィクトール・バルターール 『パリのレ・アール(中央市場)の研究』 1863年 パリ、オルセー美術館 | III-45 ルイ=エミール・デュランデル 渦形持ち送りのマスク、オペラ座回廊開口部、正面扉 1875年 パリ、オルセー美術館 |
| III-13 レオン・ジナン パリ6区モンパルナス通り、ノートル=ダム=デ=シャン 聖堂設計案(西正面図) 1864年 パリ、オルセー美術館 | III-29 オーギュスト・ヴィチュ 『パリ』 1889年 パリ、オルセー美術館 | III-46 ルイ=エミール・デュランデル 側面回廊の要石 1875年 パリ、オルセー美術館 |
| III-14 レオン・ジナン パリ6区モンパルナス通り、ノートル=ダム=デ=シャン 聖堂設計案(縦立面図) 1864年 パリ、オルセー美術館 | III-30 エドモン・テキシエ 『タブロー・ド・パリ』 1852年 パリ、オルセー美術館 | III-47 ルイ=エミール・デュランデル 大階段穹窿のアーチの要石 1875年 パリ、オルセー美術館 |
| III-15 レオン・ジナン パリ6区モンパルナス通り、ノートル=ダム=デ=シャン 聖堂設計案(西正面図第2案) 1864年 パリ、オルセー美術館 | III-31 エドガー・ドガ ル・ペルティエ街のオペラ座の稽古場 1872年 パリ、オルセー美術館 | III-48 ルイ=エミール・デュランデル 周遊回廊のマスク 1875年 パリ、オルセー美術館 |
| III-16 作者不明 ブランス・アンペリアル座設計案 1860年頃 パリ、オルセー美術館 | III-32 エクトール・オロー パリ市のためのオペラ座建築設計案 1843年 パリ、オルセー美術館 | III-49 ルイ=エミール・デュランデル 円柱と付け柱の柱頭 1875年 パリ、オルセー美術館 |
| III-17 アルフォンス=アドルフ・キュザン ゲイテ座(正立面図・断面図) 1864年頃 パリ、オルセー美術館 | III-33 アルフォンス=ニコラ・クレピネ パリ、新オペラ座(透視図) 1861年 パリ、オルセー美術館 | III-50 ルイ=エミール・デュランデル 大穹窿の樋 1875年 パリ、オルセー美術館 |
| III-18 オーギュスト=ジョセフ・マーニユ ヴォードヴィル座(正立面図) 1870年 パリ、オルセー美術館 | III-34 ポール=ジャック=エメ・ボードリー シャルル・ガルニエ 1868年 パリ、オルセー美術館 | III-51 エヴァ・ゴンザレス イタリア人座の棧敷席 1874年頃 パリ、オルセー美術館 |
| | III-35 ヴィクトール・ナヴレ パリ、オペラ座の階段 1880年頃 パリ、オルセー美術館 | III-52 エドゥアール・マネ 棧敷席にて 1877年 パリ、フランス国立図書館 |
| | III-36 ジュール=ウジェーヌ・ルヌヴェー ミューズたちと一日の時刻 1872年 パリ、 | III-53 エドゥアール・マネ 美しきポーランド女 1878-1880年 パリ、フランス国立図書館 |

III-55 エドゥアール・マネ オペラ座の仮面舞踏会 1873年 ロンドン、個人蔵(ビムズ・ギャラリーに寄託)

III-56 ジャン・ペロー 夜会 1878年 パリ、オルセー美術館

III-57 ジェームズ・ティソ 舞踏会 1885年頃 パリ、オルセー美術館

III-58 ジャン・ペロー カピュシーヌ大通りとヴォードヴィル座 1889年 パリ、カルナヴァレ美術館

III-59 ジャン・ペロー サロンの出口、産業館にて 1890年頃 パリ、カルナヴァレ美術館

III-60 エドゥアール・マネ ビールジョッキを持つ女 1878-1879年の間 パリ、オルセー美術館

III-61 エドゥアール・マネ ラテュイコ親父の店 1879年 トウルネ美術館

III-62 エドゥアール・マネ フォリー=ベルジュールのバーの習作 1881年 ロンドン、個人蔵(ビムズ・ギャラリーに寄託)

III-63 エドゥアール・マネ 自殺 1881年 チュールヒ、ピュルレ・コレクション

III-64 エドゥアール・マネ 後部から見た辻馬車 1877-1878年 パリ、フランス国立図書館

III-65 エドゥアール・マネ 競馬 1864-1865年 パリ、フランス国立図書館

III-66 アンリ・ルモワヌ 競馬場、観覧席 1894年 パリ、オルセー美術館

III-67 アンリ・ルモワヌ 競馬場、観客たち 1894年 パリ、オルセー美術館

III-68 アンリ・ルモワヌ ポワシーの酒場 1900-1909年の間 パリ、オルセー美術館

III-69 アンリ・ルモワヌ レ・アール(中央市場) 1868-1924年の間 パリ、オルセー美術館

III-70 アンリ・ルモワヌ レ・アール(中央市場) 1868-1924年の間 パリ、オルセー美術館

III-71 アンリ・ルモワヌ 青空古書店 1897-1900年の間 パリ、オルセー美術館

III-72 ポール・ジェニオー 花合戦 1900年頃 パリ、オルセー美術館

III-73 ポール・ジェニオー 機械清掃のための裁ち屑選別係 1900年頃 パリ、オルセー美術館

III-74 ポール・ジェニオー レ・アールのエスカルゴと魚売り 1900年頃 パリ、オ

ルセー美術館

III-75 ポール・ジェニオー レ・アール地下、羊の脳みそ解体 1900年頃 パリ、オルセー美術館

III-76 アンリ・リヴィエール 荷物を下ろしている荷下げ車、パティニョール大通り 1885-1895年の間 パリ、オルセー美術館

III-77 アンリ・リヴィエール 道を歩く、肩に荷物を担ぐ女性 1885-1895年の間 パリ、オルセー美術館

III-78 アンリ・リヴィエール 頭上に籠をのせるパン屋 1885-1895年の間 パリ、オルセー美術館

III-79 アンリ・リヴィエール 犬を連れたバルコニーのリヴィエール夫人、クリシー大通り29番地のアパルトマン 1896年頃 パリ、オルセー美術館

III-80 アンリ・リヴィエール クリシー広場の馬車、階上からの眺め 1885-1895年の間 パリ、オルセー美術館

III-81 アンリ・リヴィエール 乗合馬車の屋上席の乗客 1885-1895年の間 パリ、オルセー美術館

III-82 アンリ・リヴィエール モンマルトル街を下る婦人と少女 1885-1895年の間 パリ、オルセー美術館

III-83 アンリ・リヴィエール 歩く女性と子供たち、御者、馬車、パリを望むサクレ=クルの丘 1885-1895年の間 パリ、オルセー美術館

III-84 エドゥアール・マネ 花瓶に挿したシャクヤク 1864年 ニューヨーク、個人蔵

III-85 エドゥアール・マネ シャクヤクと剪定ばさみ 1864年 パリ、オルセー美術館

III-86 エドゥアール・マネ 牡蠣 1864年頃 個人蔵

III-87 エドゥアール・マネ レモン 1880年 パリ、オルセー美術館

III-88 エドゥアール・マネ 4個のリンゴ 1882年 クーンズ・コレクション

III-89 エドゥアール・マネ 猫のランデヴー(ジャンフルーリ著『猫』のためのポスター) 1868年 パリ、フランス国立図書館

III-90 エドゥアール・マネ 椅子の下の猫 1868年 パリ、フランス国立図書館

III-91 エドゥアール・マネ 猫たち 1868年 パリ、フランス国立図書館

III-92 エドゥアール・マネ 猫と花(ジャンフルーリ著『猫』のための挿絵) 1869年

パリ、フランス国立図書館

III-93 エドゥアール・マネ 白菊の図 1881年 茨城県近代美術館

III-94 エドゥアール・マネ 自画像 1878-1879年 東京、石橋財団ブリヂストン美術館

III-95 カロリユス=デュラン エドゥアール・マネの肖像 1877年頃 パリ、オルセー美術館

III-96 エドゥアール・マネ ブラン氏の肖像 1879年 東京、国立西洋美術館
松方幸次郎氏御遺族より寄贈

III-97 エドゥアール・マネ 髪を整える女 1879年 クーンズ・コレクション

III-98 エドゥアール・マネ 散歩 1880年頃 東京富士美術館

III-99 エドゥアール・マネ 秋(メリー・ローランの肖像) 1881年 ナンシー美術館

III-100 エドゥアール・マネ イザベル・ルモニエ嬢の肖像 1879年頃 東京、吉野石膏株式会社(山形美術館に寄託)

III-101 エドゥアール・マネ 小型円卓の前、赤いスカートにブーツを履いた足 1880年頃 パリ、オルセー美術館(ルーヴル美術館素描版画部門管理)

III-102 エドゥアール・マネ 黒い肩掛けの女 1878年 シカゴ美術研究所

III-103 エドゥアール・マネ 黒い帽子のマルタン夫人 1881年 愛知、メナード美術館

III-104 エドゥアール・マネ 薄布のある帽子をかぶる女 1881年 倉敷、財団法人大原美術館